

第3回 国際交流フォーラム

ー学生・若手研究者の海外活動への誘いー

2006年9月20日(水) 第55回高分子討論会併設(富山大学)

The Third SPSJ Forum on International Exchange

Beyond Japan: Tips and Invitation to Your International Take-off in Polymer Science

Wednesday, September 20, 2006; Toyama University; The 55th SPSJ Symposium on Macromolecules

高分子学会では、第2回「国際交流フォーラム」を第54回高分子討論会において開催いたしましたところ、幸い国内外の会員の皆様方の多数の参加を得て、有意義なフォーラムとなりました。

第55回高分子討論会においても、第3回「国際交流フォーラム」を引き続き開催いたします。今回は、「若手研究者の海外活動への誘い」と題し、ごく最近に海外での留学・企業活動を経験された新鋭3名の講師の方々から実感あふれる体験談を伺い、参加者の方々との意見交換も行う予定です。日本の高分子科学が国際化を遂げ、国際交流や留学・海外在住活動も新たな局面を迎えるなか、海外での学位取得、研究や仕事に関心をお持ちの高分子学会会員と関係各位の多数の参加をお待ちしております。

第3回「国際交流フォーラム」

主催 高分子学会 国際交流委員会 第55回高分子討論会運営委員会

日時 2006年9月20日(水) 16:00~20:30

会場 富山大学五福キャンパス 教養教育棟 2階215室(第55回高分子討論会O会場)

1. 国際交流フォーラム(16:00~18:30)(今回講演は日本語で行います)

参加無料: 簡単な飲み物・茶菓準備

1) 民間企業を含めた在外研究の経験 (*My Overseas Research in Industry and at Max-Planck*)

(東北大学多元物質科学研究所) 及川 英俊 (**H. Oikawa**, *Tohoku University*)

1992年12月から1年間、ドイツにある総合化学会社BASF-AGの中央研究所とMax-Planck高分子研究所(MPIP)で在外研究を行う機会がありました。MPIPは高分子科学研究の国際拠点の一つで、常に先導的研究を推進しています。一方、BASF-AGは民間企業ですが、ドイツ国内外の大学・研究機関等との広範な共同研究体制を築き、徹底した基礎研究も行っています。このように異なる研究環境で経験した研究計画の立案・設定、展開などについてご紹介します。

2) アルバータ大学留学記 (*My Postdoctoral Days at University of Alberta*)

(京都大学大学院工学系研究科) 森崎 泰弘 (**Y. Morisaki**, *Kyoto University*)

私は2004年10月から1年間、カナダ・アルバータ州・エドモントン市にあるアルバータ大学化学科・Rik R. Tykwinski教授の下で、博士研究員として研究に従事する機会をいただいた。本講演では留学までの経緯、日常生活、研究室生活の思い出を振り返り紹介する。私と同じ(?)若手研究者の海外留学欲を高めるような紹介ができれば幸いである。

3) カリフォルニア大学バークレー校での大学院生活 (*My Graduate Study at UC Berkeley*)

(東京大学大学院工学系研究科) 河内 卓彌 (**T. Kochi**, *The University of Tokyo*)

カリフォルニア大学バークレー校大学院は多岐にわたる分野で非常に高い教育、研究レベルを維持しており、化学においても全米トップにランクされている。私は幸運にも2004年9月までの約4年間、本校化学科に在籍することができ、博士号(Ph.D.)を取得した。本講演では、日米両国における大学院での体験を基に、アメリカの化学系大学院の一般的な特徴から、カリフォルニア大学バークレー校の特色や大学院生の生活までさまざまな角度から紹介する。

2. 国際交流懇親会(18:30~20:30)

第55回高分子若手研究者交流会と合同開催。会場: 富山大学生協オープンカフェ "AZAMI"

参加費: 2,000円(当日徴収)

参加要領 氏名、勤務先、連絡先、電話番号、FAX番号、電子メール宛先を明記の上、下記宛お申し込みください(FAXまたは電子メール)。

連絡先 [〒104-0042] 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル
社団法人 高分子学会 国際交流委員会 国際交流フォーラム担当
電話: (03)5540-3775 FAX: (03)5540-3737 電子メール: intnl@spsj.or.jp